

平成 30 年 10 月 吉日

関係各位

船橋市リハビリセンター
センター長 石原 茂樹

第 27 回船橋市地域リハビリテーション地区勉強会（南西部）開催のご案内

拝啓 皆様方におかれましては益々ご盛栄の事とお慶び申し上げます。日頃より、船橋市地域リハビリテーション事業につきまして格別のご理解とご協力を頂き心より御礼申し上げます。さて、今年も多職種による事例検討会を中心とした地区勉強会を行って参ります。今年度第 3 回目となる地区勉強会（南西部）を行います。急性期・回復期・生活期各ステージにおける多職種の方が参加される勉強会として、毎回多くの方にご参加いただいています。ご多用のことと存じますが、皆さまお誘いあわせの上ご参加頂ければ幸いです。

敬具

記

【日時】 平成 30 年 11 月 19 日（月曜日） 18：45～20：45（18:15 受付開始）

【場所】 船橋市中央公民館 6 階 講堂（船橋市本町 2 丁目 2-5）

会場に駐車場はございません。公共交通機関をご利用ください。

【内容】テーマ：「繰り返す骨折を防ぎながら本人の望む生活を実現するために多職種でできること」

☆ミニレクチャー：

『意外と知らない骨粗鬆症のホントのこと』 講師 船橋中央病院 医師 山下 正臣 氏

☆多職種による事例検討会

症例は 90 代の女性で一人暮らし。4 年前の大腿骨折頸部骨折から 2 年後に原因不明の腰椎圧迫骨折が見つかり、現在は屋内での転倒により膝蓋骨骨折を受傷と繰り返し骨折している事例。2 度目の骨折時にコルセットを促されないと装着しない、骨粗鬆症の薬を処方されていたが自己判断にて中断していたことが 3 度目の骨折時に発覚。身体能力や精神的な不安定さ、自己判断能力の観点から施設入所を進めるが、本人の強い希望から杖歩行にて自宅退院予定。再骨折の予防を考えながら、本人の望む生活を実現するために多職種で支援方法についてグループワークを行います。ミニレクチャーは、普段合併している方が多いために注意が疎かになっているかもしれない骨粗鬆症について改めて学びなおす機会となるよう、船橋中央病院の山下氏にお願いしています。お互いに学び合いながら連携を深められればと思いますので皆様奮ってご参加下さい

【申込】 別紙にて 11 月 10 日（土）までに FAX にてお申し込み下さい。会場の都合上申込多数の場合はお断りする場合がございます。お断りの場合は 11 月 13 日（火）までに FAX にてお返事いたします。参加可の場合は 11 月 14 日（水）までに事例を FAX いたします。

以上

この研修は、「ひまわりポイント（※）」対象研修です。

（※）「ひまわりポイント」とは、医療・介護関係団体及び行政（船橋市）で組織する任意団体である「船橋在宅医療ひまわりネットワーク」が主催または連携・協力する研修会や講演会に参加することで貯まるポイントです。このひまわりポイントを一定数以上貯めた方に「ひまわりマイスター」認定証を差し上げます。

●お問い合わせ 船橋市リハビリセンター TEL047-468-2001 担当 鳥居・江尻

【お知らせ】地域リハビリテーション拠点事業のホームページがあります。年間スケジュールが確認でき、申込書をダウンロードできますので、「船橋市地域リハ事業」で検索してください！

FAX 送付先 047-468-2059

船橋市リハビリセンター サポート部 宛

(11月10日締め切り) HP

平成30年11月19日(月)

地域リハ地区勉強会(南西部)に参加します

事業所名

連絡先 TEL/

FAX/

申込担当者 (必須) 部署・氏名	(参加の可否は申込担当者様にご連絡します。参加者と重複する場合もご記入ください。)
	部署 氏名

参加者

(職種・経験年数 繰り返す骨折事例支援の有無)

ふりがな
氏名

(. 年 有・無)

※経験凡その年数と、これまでに繰り返す骨折事例で悩まれた、または実際に支援経験が有るか無ないかの記載をお願いいたします。グループ分けの参考にさせていただきます。